

平成 28 年 3 月 16 日

加盟団体代表者 各位

公益財団法人全日本ボウリング協会
競技委員長 砂古口 信夫
(公 印 省 略)

Motiv 社製造の Jackal 及び Jackal Carnage の 認証取り消しについて

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の諸事業に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、ボウリング競技規則第 135 条において、「すべての公認競技においては、ボールは WTBA(現 World Bowling)の公式認定ボール又は本協会公式認定ボール(中略)を使用するものとする」と規定し、「WTBA の公式認定ボール」とは World Bowling 公式サイトに掲載されている The United States Bowling Congress (USBC) Approved Ball List 掲載のボールを指しておりますが、3 月 15 日付で USBC が別紙の通り発表を行い、Motiv 社製造の「Jackal」「Jackal Carnage」の 2 つのボールの認証公認が取り消され、Approved Ball List からも削除されました。

つきましては、当協会の公認競技における「Jackal」「Jackal Carnage」の取り扱いとは下記の通りとなりますので、選手、ボール検査員等、貴連盟会員皆様へご周知くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点等ございましたら、JBC 事務局(担当：鈴木)までご連絡ください。

なお、当協会としては、該当ボールの販売代理店である株式会社アメリカンボウリングサービスを通じて、Motiv 社に対し、ボールの交換対応等を強く要望していく所存です。

末筆になりますが、貴連盟益々のご発展を祈念申し上げます。

敬具

記

Motiv 社「Jackal」「Jackal Carnage」の取り扱い

- ・特例として、平成 28 年 3 月 31 日までは公認競技での使用を認める。
- ・平成 28 年 4 月 1 日以降の公認競技における特例期間の有無については、協議の上、追って通知する。

以上

USBC、 Motiv の 2 つのボールの認証公認を取り消す

テリー・ビッグハム

USBC 広報

2016 年 3 月 15 日 | Bowl.com

テキサス州、アーリントン – 全米ボウリング協会は 2016 年 3 月 15 日付で、モーティブ・ブランドの 2 つのボウリングボールの公認を取り消し、公認ボールリストから削除した。この取消は USBC が、Jackal と Jackal Carnage の 2 つのボールが、現行の USBC 施設、設備、用具規格及び認証マニュアルに適合しないことを確認したことにより行われた。

Motiv 製造の Jackal 及び Jackal Carnage は競技場での USBC 抜き打ち検査により、有意な比率で、回転半径差の規格の最大値 0.060" を超えていた。どちらのボールも当初は Motiv から提出されたテストボールをもとに承認された。Jackal は 2014 年 9 月に、Jackal Carnage は 2015 年 12 月後半に承認されている。

<中略>

USBC 施設、設備、用具規格及び認証マニュアルに基づき、Motiv は USBC により 1 年間の待機処分と \$16,000 の罰金を科される。

非公認ボウリングボールは USBC 承認大会で使用することはできないが、Jackal または Jackal Carnage を 2016 年 3 月 15 日以降に競技会で使用したボウラーは、自分のボールが規格に外れていることを知らずに利用した場合には USBC 規定により没収はされない。

USBC revokes certification approval of two Motiv balls

[Terry Bigham](#)

USBC Communications

Published: March 15, 2016 | Bowl.com

ARLINGTON, Texas – The United States Bowling Congress has revoked approval of two Motiv brand bowling balls and removed them from the list of balls approved for competition effective today, March 15, 2016. The revocation comes after USBC determined that the Jackal and Jackal Carnage balls do not comply with current specifications and requirements in the USBC Equipment Specifications and Certifications Manual.

USBC testing showed a significant percentage of the Jackal and Jackal Carnage, both produced by Motiv, exceeded the maximum 0.060" differential radius of gyration standard specification during spot checks of bowling balls in the field. Both balls were originally approved based on test balls submitted by Motiv. The Jackal had been approved for competition in Sept. 2014 while the Jackal Carnage was approved for use in late Dec. 2015.

<中略>

Pursuant to the penalties outlined in the USBC Equipment Specifications and Certification Manual, Motiv is placed on probationary status with USBC for one year, and subject to a fine of \$16,000.

Unapproved bowling balls may not be used in USBC certified competition. Bowlers who used the Jackal or Jackal Carnage in competition on or before March 15, 2016 with no prior knowledge of their ball being out of specification would not be subject to forfeiture under USBC rules.